

「平成31年度に実施した仕事」の振返りシート (A:裁量有)

記入日 令和2年7月1日

事業名称	義務教育就学児医療費助成事業費 [義務教育就学児医療費助成事業]									
予算科目	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 1	児童福祉総務費	事業番号	7		
事業の種別	<input type="checkbox"/> 市単独 <input checked="" type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)									
担当部署・課長名	子育て支援 課 手当・助成 係				課長名	新海 隆弘				
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。						施策番号	2-4			
【施策名】児童福祉の推進						総合計画書 (ページ)	59			
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	児童(小・中学生)の保護者			児童(3/31時点7~15歳)の人口 →						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
2 指標の推移	児童(小・中学生)の保護者			医療費助成件数 →						
	③ そのために何をしましたか。			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)						
	①申請受付 ②所得調査 ③審査 ④決定・医療証送付			決定後 ・現金給付、現物給付処理 ・更新処理・医療証送付 ・消滅処理	受給児童数 →					
3 経費	対象指標		①の数値	人	過去2年間の実績 平成29年度実績 7,029	当該年度 平成31年度実績 6,991	6,985	令和2年度目標	令和3年度目標	
	成果指標		②の数値	件	68,182	69,152	68,777			
	目標		②の目標値							
	活動指標		③の数値	人	5,717	5,777	5,154			
4 環境変化等	事業費(実績)		円	146,227,822	144,705,496	148,460,658	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)			
	財源		一般財源	円	67,602,822	20,491,496				27,784,658
	特定財源		円	78,625,000	124,214,000	120,676,000				
	(うち受益者負担)		円	0						
	人件費(自安)		所要人数(再任用以外)	人	0.5	0.5				0.5
			所要人数(再任用)	人	0.0	0.0				0.0
	職員人件費(再任用以外)		円	4,126,500	4,122,000	831,000				
	職員人件費(再任用)		円	0						
事業費+人件費		円	150,354,322	148,827,496	149,291,658					
(1)開始年度		H19 年度								
(2)環境の変化										
平成19年10月施行 0~6歳児対象の医療費助成事業がすでにあり、さらなる子育て推進の一環として都の制度が創設された。 少子化が進むなか、子育てしやすい環境づくりをするための事業実施が進んできた。										
対象者の医療保険分の負担は、開始当初の自己負担の3分の1から、平成21年10月に通院・調剤は負担なし、通院は1回上限200円に拡大。また、平成24年10月から児童手当の所得制限改定に準拠し、所得制限を引き上げた。										

事業名称	義務教育就学児医療費助成事業費 [義務教育就学児医療費助成事業]				
担当部署・課長名	子育て支援	課	手当・助成	係	課長名 新海 隆弘

5 市 民 等 の 意 見	<p>この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について</p> <p>6歳までの乳幼児医療助成制度のように、所得制限の撤廃・助成割合の拡大の要望がある。 また、助成対象年齢の18歳までの拡大の要望もある。</p>							
	<p>(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 取り組んだ</td> <td>取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体：)) ⑦後援・場の提供 ⑧その他()</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない</td> <td></td> </tr> </table> <p>(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点 特になし</p>					<input type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体：)) ⑦後援・場の提供 ⑧その他()	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない
<input type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体：)) ⑦後援・場の提供 ⑧その他()							
<input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない								
6 市 民 協 働	<p>(1)平成31年度に課題とした内容(「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題(2)を転記)</p> <p>過去の記録を調べる際にすぐに分かるよう、フォルダ内を整理し、各事例をわかりやすくまとめて記録した。 また、年度更新等の詳しい流れをマニュアルとして残した。 上記のものが古くならないように常に更新する必要がある。</p>							
	<p>(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。</p> <p>過去の記録を調べる際にすぐに分かるよう、フォルダ内を整理し、各事例をわかりやすくまとめて記録した。 また、年度更新等の詳しい流れをマニュアルとして残した。</p>							
	<p>(3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案)</p> <p>上記のものが古くならないように常に更新する必要がある。</p>							
7 課 題	<p>8 施策貢献状況(この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。)</p> <p>施策名：児童福祉の推進</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある(事業名：)</p>							
9 今 後 の 方 向 性	<p>(1)仕事の方向性(「7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など)</p> <p><input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>【取組内容】 適正な窓口受付、事務の執行</p>							
	<p>(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 特になし</p>							